



長井線開通100周年 フラワー長井線まつり に行こう!

長井線は12月11日に「長井駅～鮎貝駅」で100周年、来年4月22日には「赤湯駅～荒砥駅」で全線開通100周年を迎えます。

来春まで100周年をお祝いする記念イベントが盛りだくさんで、このうち「**フラワー長井線まつり**」が10月23日(日)に開催されます。

毎年好評の終日片道100円列車や、宮内・長井・荒砥の各駅からスタンプを集めてグッズがもらえるスタンプラリー、お子様から大人気の特等車両への乗車体験や荒砥駅にある車両基地見学会のほか、100周年の記念ロゴを皆様に決めていただく「100周年ロゴマーク決定投票」も行います。

長い間地域の皆様に愛され、支えられてきたフラワー長井線が100周年を迎えるという特別な年に、列車に揺られ移りゆく秋の景色を楽しんでいただきながら各駅を巡るとともに、100年の歴史に思いを巡らせてみてはいかがでしょうか。



フラワー速報 [発行] フラワー長井線利用拡大協議会 フラワー長井線に乗って秋を楽しもう!

フラワー長井線まつり 2022

スタンプラリー開催!
当日、宮内駅・長井駅・荒砥駅から、3つのスタンプを集め、いずれかの駅に持ってきていただいた方に、山鉄グッズをプレゼント!

列車に乗って100周年ロゴマーク決定投票!

2022 10/23 日
10:00-14:30

長井線まつり特設サイト ※随時更新します→

フラワー長井線は23日終日片道100円で乗車いただけます。この機会にぜひご利用ください!

悪天候時、イベントは中止の場合もございますのでご了承ください。中止の場合はHP、ツイッター、駅への貼紙、列車内放送等でお知らせいたします。

各駅イベント内容

宮内駅 (10:00~14:30)	長井駅 (10:00~14:30)	荒砥駅 (10:00~14:30)
<ul style="list-style-type: none"> ●加藤弘一写真展 ●レールスター 体験乗車 ●田舎ライブ シンガーソングライター 田舎暮らしのアリエッティ 11:30~ ●南陽高校応援団エール (宮内駅発11:24) 	<ul style="list-style-type: none"> ●駅前マルシェ フードやクラフトワークの店など ●はたらく車大集合 バトカー・消防車・市営バス・高所作業車などが大集合! ●長井小学校第一校舎おみやげ堂 ※有料レザークラフト、けん玉イベントなどの体験 ●ミニSL列車試乗会 ●展示コーナー (プラレール、過去の記念切符など) 	<ul style="list-style-type: none"> ●駅前軽トラ市 (地元特産品販売など) ●長井線オリジナル缶バッジ&キーホルダー作り体験 ※先着100名様 無料 ●山鉄グッズ販売 ●ATカート体験乗車 1回目10:45集合、2回目11:50集合 各30名様
会場マップ	会場マップ	会場マップ

- 日時 令和4年10月23日(日) 10:00~14:30
- 会場 荒砥・羽前成田・長井・時庭・西大塚・宮内の各駅など
- 内容 ・“ASHI”プロジェクトオリジナルスニーカーの特別販売会
・フードやクラフトなどのマルシェ
・写真展や音楽会
・長井線応援芋煮会
・ATカート体験乗車 など
※各会場でイベント内容は異なります。

● その他 地酒列車やお寿司列車などのイベント列車も月替わりで運行中

★ 今後も100周年記念の様々な企画を予定していますので、詳しくは[山形鉄道のホームページ](#)をご覧ください



うさぎ駅長 もちっい



経験豊富な方々の御意見を県政に反映！知恵袋委員会

8月31日(水)に、令和4年度山形県知恵袋委員会(置賜地域)を置賜総合支庁にて開催しました。



はじめに委嘱状交付式がオンラインで行われ、吉村知事から、「県民視点、対話重視、現場主義を基本姿勢として、県民との対話を何よりも大切にしてきた。豊富な経験と見識をもとに広く意見をいただくことで、県勢のさらなる発展へとつなげていきたい。」

はじめに委嘱状交付式がオンラインで行われ、吉村知事から、「県民視点、対話重視、現場主義を基本姿勢として、県民との対話を何よりも大切にしてきた。豊富な経験と見識をもとに広く意見をいただくことで、県勢のさらなる発展へとつなげていきたい。」

とあいさつがあり、その後モニター越しに委員の皆さんの名前を読み上げました。

意見交換では西澤総合支庁長が座長となり、経験豊富な6名の置賜地域の委員から「コロナ後を見据えた地域社会の再生について」をテーマに意見を伺いました。「中小企業の魅力を伝えることを目的としたインターンシップを推進してほしい」などの声が寄せられ、そのほかにも教育や農業など各分野の状況を踏まえた意見が出されました。

今回いただいたご意見については、今後の施策を展開する上で参考にさせていただきます。



【知恵袋委員(置賜地域)】左から 鈴木総務企画部長、庄司薫 委員、加藤仁美 委員、片倉壽美 委員、西澤置賜総合支庁長、我彦正福 委員、鈴木正人 委員、佐藤賢一 委員(書面出席)、加藤西置賜地域振興局長 ■ 総務課企画調整担当 電話 0238-26-6100

「2022オールおきたま若者定着・人材確保セミナー」を開催しました！

テーマ ～若者の地元定着に向けた地域企業の魅力発信～

若者の地元定着・人材確保を図るため、9月1日米沢市の伝国の杜において、「2022オールおきたま若者定着・人材確保セミナー」を開催し、会場とオンライン合わせて約70名に参加いただきました。

山形大学米沢キャンパス長の黒田充紀氏より応援メッセージをいただいた後、パネルディスカッションが行われ、登壇者からは「若い時から地域の魅力(暮らし、文化、仕事等)に触れた学生ほど地域に定着する。小中高大学が連携し、そうした機会を提供することが大切だ」、「首都圏等のUターン希望者に、企業パス(社会的意義)や自社が目指す方向をメッセージにして効果的に発信することが有用だ」



モデレーター：後藤ちひろ氏
(米沢商工会議所)

などの発言がありました。今後、学校・企業・行政機関など地域が一丸となり、「オールおきたま」で若者の地元定着・回帰に取り組んでまいります。

などの発言がありました。

今後、学校・企業・行政機関など地域が一丸となり、「オールおきたま」で若者の地元定着・回帰に取り組んでまいります。



パネルディスカッションの様子

【主催：オールおきたま若者定着・人材確保推進会議(置賜総合支庁、商工会議所、企業、山形大学、市町等で構成)】
■ 地域産業経済課 産業振興担当 電話 0238-26-6045

ただいま開催中！

「おきたま鉄道～沿線を訪ねて～ 魅力発掘フォトキャンペーン」



「おきたま元気創造ラボ(通称:おきラボ)」は、若者の視点で地域を見つめ直し、置賜の魅力再発見・発信することで、地域への愛着・誇りの醸成や若者活動の活性化を促進しています。

そんなおきラボでは、9月15日(木)から12月15日(木)まで、置賜地域の鉄道の重要性や沿線の魅力をインスタグラムで募集するフォトキャンペーンを開催しています。

応募方法はたったの3ステップ！

- ① おきラボ公式インスタグラムアカウント (@okilabgram) をフォロー
- ② 置賜の鉄道や沿線の魅力を紹介する画像を選択し、紹介文を記載
- ③ キャプションに、「#おき鉄フォトキャン」「#(路線名)」「#(最寄駅名)」の3つのハッシュタグを付けて投稿

詳細はおきラボ公式インスタグラムに掲載していますので、以下からご覧ください。皆様からのたくさんのご応募をお待ちしております！

[おきラボ公式
インスタグラム](#)

[おきラボ公式
フェイスブック](#)



■ 総務課連携支援室 電話0238-26-6020

今年山形新幹線開業30周年、来年は長井線全線開通100周年。この機会に、鉄道に着目して置賜の魅力を掘り起こす、フォトキャンペーンを開催します。休日のプチ旅行や、いつもの通勤・通学の途中、電車の待ち時間の街歩きで。あなたが発見した置賜ならではの魅力を、写真とコメントでシェアしてください！

----- ♪ 応募方法 -----

- STEP 1 おきたま元気創造ラボ 公式Instagram @okilabgram をフォロー！
- STEP 2 置賜地方の鉄道やその駅周辺のスポット、お気に入り沿線グルメなどの写真をあなたの思いの伝わるコメントと共に投稿！
その際、#おき鉄フォトキャン #○○駅(最寄駅名) #○○線(路線名) の3つのハッシュタグをつけてください！
- ヒント
・鉄道が映ってなくても、募集期間中に撮影した写真もOK！
・キャプションも審査対象となります。あなたのおきたま愛をぜひ、投稿全体で表現してください！
・応募写真は広報等に活用させていただく場合があります。
・詳細は裏面の募集要項をご確認ください。

----- ♡ 賞品 -----

- 4市町以上の投稿をいただいた方から抽選で/
5名様 たくさんの投稿に感謝で賞
米沢牛ギフト券(5,000円相当)
- 多くの「いいね！」を獲得した投稿者に/
3名様 魅力溢れる投稿で賞
おきたま鉄道グッズ詰め合わせ(3,000円相当)
- おきラボ 特推しの魅力を発掘いただいた方に/
15名様 おきラボおすすめの魅力で賞
置賜3市5町の特産品

おきたま 主催 および
元気創造ラボ お問い合わせ先

おきたま元気創造ラボ
若者視点で地域を見つめ直し、魅力を発信中！

事務局 TEL: 0238-26-6020
山形県置賜総合支庁 総務企画部 総務課 連携支援室



賞品数176本！「おきたま食の銘店めぐりスタンプラリー」実施中！

スタンプを集めて “おきたまの農と食”を応援しよう！

「おきたま食の応援団」グリーンフラッグ店を利用してスタンプを集めると、抽選で素敵な賞品が当たる「おきたま食の銘店めぐりスタンプラリー」を実施中です！

置賜を周遊すればするほど、温泉宿のご宿泊券やレストランのお食事券、米沢牛、山形県産はえぬきなどの豪華賞品が当たる抽選に応募できます。

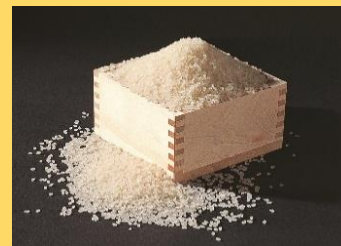
ぜひスタンプラリーに参加し、みんなで“おきたまの農と食”を応援しましょう！

■期間
令和4年9月17日(土)～令和5年1月15日(日)

■応募方法
期間中にグリーンフラッグ店を利用し、リーフレット付属の応募ハガキに対象店舗のスタンプを集めてご応募ください。(スタンプ4個から応募できます。さらに置賜を周遊すると当選のチャンスが広がります！)
※応募締切: 令和5年1月20日(金)当日消印有効

素敵な賞品が当たるチャンス！

基本となるA賞～C賞(5千円～1千円相当)+米沢牛賞+はえぬき賞に加え、さらに豪華なS賞やSS賞もご用意しています。



※写真は賞品のイメージです

●道の駅米沢の「まちナビカード」やSNSによる応募も可能です。詳細は、「[おきたま食の応援団](#)」ホームページ又はスタンプラリーリーフレットをご覧ください。

おきたま食の応援団

検索



■ 「おきたま食の応援団」(事務局:農業振興課)
電話0238-26-6051

事業報告

～中学生に地元企業の魅力を紹介！～「**ワク ワク ワーク イン** WAKU WAKU WORK in 米沢七中」を開催しました！

地元の企業の魅力を知ってもらう職業体験会「WAKU(ワク) WAKU(ワク) WORK(ワーク)」を9月6日に米沢市立第七中学校の2年生89名を対象に開催しました。これまでは、高校生を対象に実施してきましたが、今年度は、高校入学前のより若い世代の皆さんに地元で働くイメージを持ってもらえるよう置賜管内では初めて中学校で開催しました。

置賜管内の製造、金融、飲食、美容、医療福祉、警察など14事業所がブースを設置し、生徒は電話機の組立作業や学校のPR動画作成、鑑識活動など業務の一端を体験しました。

参加生徒は、「この職業に就くにはどのような学校に進むといいのか」と質問するなど、真剣に取り組んでいました。

来年度以降、学校・企業・行政機関の連携による職業体験会を、他の中学校にも拡大していく予定です。



ヘアアレンジ体験

■ 地域産業経済課 産業振興担当
電話 0238-26-6045

～高校生に地元企業の魅力を紹介！～「**高校生と地域企業等の交流事業**」を開催しました！

地元で活躍する若手経営者による講演会を、9月13日に長井高等学校の1年生172名を対象に開催しました。当事業は、県内企業や地域の産業情報に触れる機会の少ない進学校の高校生を対象に、地域の「企業の魅力」や「産業界で働くことの意義」を伝えるために実施するものです。



講師：堀江龍弘氏

講師は、株式会社ホリエ代表取締役の堀江龍弘氏が務め、「置賜発、わくわくする未来のつくり方」と題し、家業の工務店を継いだ後に、自社ブランド住宅「シエルホームデザイン」を立ち上げ、家具事業、ホテル事業へ事業拡大した経験談のほか、「地方にはチャンスがたくさんある」、「欲しいものは自らつくる」、「事業成長をすることで自分も地域も豊かになる」など、地元で働く魅力について講演していただきました。当事業は、10月に同じく長井高等学校



の2年生を対象に、11月には米沢興議館高等学校でも開催する予定です。

■ 地域産業経済課 産業振興担当
電話 0238-26-6045

首都圏等の就農希望者に
置賜の農業の魅力を発信！

～山形・置賜オンライン就農交流会～

9月3日、置賜地域の若手農家が首都圏等の就農希望者に農業の魅力を発信する「山形・置賜オンライン就農交流会」を開催し、全国から16名が参加しました。

県外から移住就農した方をはじめ、地元の農業法人に就職した方や元地域おこし協力隊など、様々な経験を持つ先輩農家7名が、「農業を始めたきっかけ」や「農家の収入」等の参加者が就農するにあたり気になる点にお答えしました。

また、そば畑からのライブ配信では、辺り一面咲き誇るそばの花の前で熱く語る先輩農家の話に引き込まれた様子でした。今後も置賜地域での新規就農に繋がるよう農業の魅力を発信してまいります！

■ 農業振興課 生産流通担当
電話 0238-26-6051



千葉 陽平氏
(米沢市：そば、麦等栽培)

渡沢 寿氏
(南陽市：水稻・
ラフランス等栽培)

廃棄物適正処理・3R推進ポスターコンクール 受賞者決定！

置賜地区不法投棄防止対策協議会では、廃棄物の適正処理・3Rの推進を図ることを目的に、「廃棄物適正処理・3R推進ポスターコンクール」を開催しました。

今年は小学生の部に104作品、中学生の部に154作品の応募があり、審査の結果、最優秀賞各1点、優秀賞各2点のほか佳作7点の計13作品の受賞が決定しました。受賞作品は庁舎ロビー等で展示するほか、不法投棄防止の看板等に活用されます。

多数の応募ありがとうございました！

受賞作品は
こちらから！

3R(スリーアール)とは、Reduce(リデュース):「ごみになるものを減らす」、Reuse(リユース):「繰り返し使う」、Recycle(リサイクル):「資源として再利用する」の3つの「R」の総称のこと。



中学生の部 最優秀賞
「3Rで地球を笑顔にしなければ」
高島町立高島中学校3年狩野祐輔さんの作品

■ 環境課 廃棄物対策担当 電話 0238-26-6034

毎年5月と10月は！

不法投棄監視及び海岸漂着ごみ削減強化月間

不法投棄
の
状
況



ごみのないクリーンな山形県の実現を目指し、5月と10月を「不法投棄監視及び海岸漂着ごみ削減強化月間」と定めて、警察署など関係機関と合同で不法投棄防止の啓発とパトロールを集中的に行っています。

ゴミの不法投棄や野焼きを発見した場合は、「不法投棄110番」(電話0238-26-6034)又は市や町の廃棄物対策担当窓口までお知らせください。

廃棄物の不法投棄は、美しい山形の自然、景観を破壊し、イメージを大きく損ねます。私たち一人ひとりのマナーと協力で不法投棄をなくし、美しい自然と景観を守りましょう。

■ 環境課 廃棄物対策担当 電話 0238-26-6034

～若手農家の生き方に学ぶ～ アグリ ティーチャー Agri Teacher派遣事業を開催

置賜地域で活躍する若手農家が講師となり、小学生(5・6年生)・中学生・高校生に農業の魅力ややりがいなどを伝えることで、農業を将来の職業として考えてもらうことを目的としたAgri Teacher派遣事業を、9月8日(木)に米沢市立第四中学校で開催しました。本事業は、派遣を希望する置賜地域の小学校・中学校・高等学校に在籍する児童や生徒を対象に、随時開催しているものです。

今回の講師の千葉陽平氏は米沢市でそばなどの自然栽培に取り組んでおり、自らの経験を基に、農業を志したきっかけや日々の農業に対する想いや思いもよらない体験がワクワク感に変わったことなど、これからの農業の魅力を楽しく伝え、また人とのつながりを持つことの大切さを語っていました。

生徒達に話しかけている千葉さん



講師の体験談に生徒達は、熱心に耳を傾けていました。

■ 農業振興課 地域農政担当 電話 0238-26-6049

お知らせ

置賜子ども芸術祭2022 舞台芸術部門 開催！

置賜各地で伝統芸能などの文化活動に取り組んでいる子どもたちが一堂に会し、日ごろの練習の成果を披露します。新型コロナウイルス感染症の影響で昨年、一昨年は開催を見送っており、今年度3年振りの開催となります。

舞台上での、子どもたちのいきいきとした姿をぜひご覧ください。多くの皆様のご来場をお待ちしております！

- 日時: 11月5日(土) 開場12:45 開演13:30
- 会場: 川西町フレンドリープラザ(川西町大字上小松1037-1)
- 入場料: 無料



■ 置賜文化フォーラム(総務課連携支援室)
電話 0238-26-6021

キノコ食中毒にご注意ください！

県内では毒キノコによる食中毒が毎年のように発生しており、そのうち約7割がツキヨタケによるものです。

天然キノコのうち毒があるものは食べることができるキノコよりも多く、約200種類もあります。またこれらを簡単に見分ける方法はないため、キノコに関する詳しい知識がない人は天然キノコを採らないようにしましょう。

「キノコに関する知識がない人は天然キノコを採らない」を心がけてください。



ツキヨタケ(毒キノコ)

■ 生活衛生課食品衛生担当 電話 0238-22-3740

心の健康について考えてみませんか

現代は様々なストレス要因があり、誰もが心に不調をきたす可能性があります。

心に不調を抱える人も、そうでない人も、共に理解し助け合える社会でありたいものです。この機会に、ご自身や周りの人の心の健康について考えてみませんか。



山形県
「心の健康づくり」
シンボルマーク

もしも、気分が落ち込んでいる方がいたら、ひとりで悩まず、ぜひご相談ください。置賜保健所では随時心の健康相談を受け付けております。

■ 置賜保健所 地域保健福祉課 精神保健福祉担当
電話 0238-22-3015

「おきたま子育て応援ガイド2022年版」を作成しました！

置賜地域みんなで子育て応援団は、現在子育てをされている方やこれから子育てをされる方への情報誌として、置賜地域の子育て応援情報をまとめた「おきたま子育て応援ガイド2022年版」を作成しました。子育てに関する相談窓口、お出かけスポット、保育施設、小児科一覧等、子育て中で困ったことがあるときや知りたいことがあるときに役立つ情報が満載です！

置賜地域の各市町の子育て支援担当部署や置賜総合支庁子ども家庭支援課等で無料配布しておりますので、ぜひお立ち寄りください。また、**子育て応援団のHP「ウキウキたむたむ」**でも、「おきたま子育て応援ガイド2022年版」の電子書籍版を御覧いただけます。



■ 子ども家庭支援課
子育て支援・女性青少年担当 電話 0238-26-6027

置賜総合支庁総務企画部総務課企画調整担当 住所: 米沢市金池7丁目1-50
TEL: 0238-26-6100 FAX: 0238-24-1402